令和年９月１３日家庭数配布

保護者の皆様

西東京市立谷戸第二小学校
校　長　　小林　克彦

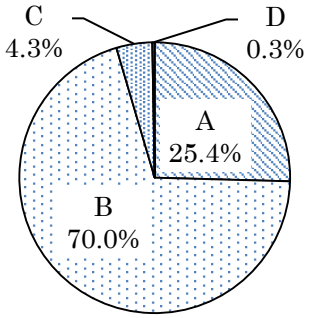
令和元年度　前期学校評価アンケートの結果

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。さて、７月末にご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。この結果は、保護者の皆様からの貴重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。なお、本校のホームページにも公開しますので、ご覧ください。

１　保護者アンケートの結果

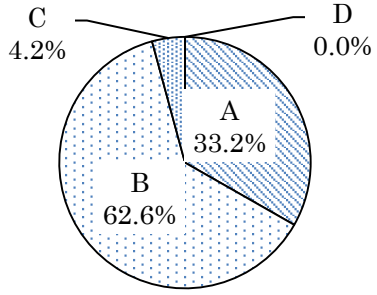
（　Ａ＝とてもそう思う　Ｂ＝そう思う　Ｃ＝あまりそう思えない　Ｄ＝そう思えない　）

１　学校は、自他の生命を尊重する教育を行い、思いやりのある子どもの育成に取り組んでいる。



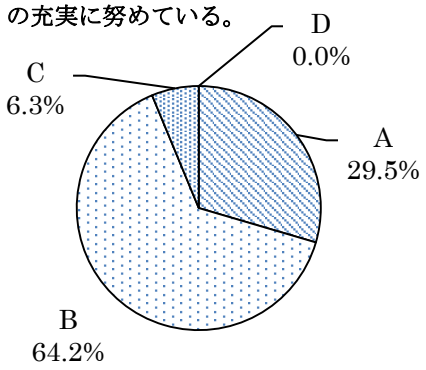
９5%以上のＡ・Ｂの評価をいただきました。道徳の授業や道徳教育を通して、自他の生命を尊重する姿勢を育てていきます。家庭と学校とで連携し、自己肯定感を高めながら、児童を認めていく姿勢を大切にしていきたいと思います。

２　学校は、児童が楽しく充実した学校生活が送れるよう、児童理解や環境整備等の工夫、改善に努め、学習・生活指導に取り組んでいる。



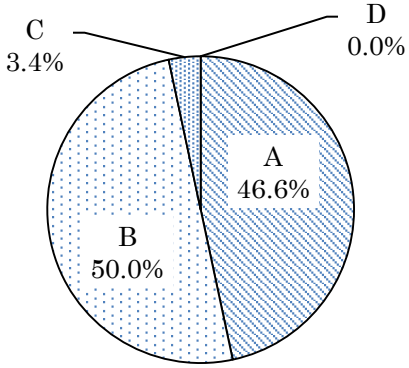
Ａ・Ｂ合わせての９６％に近い評価をいただきました。多くの子供たちに、より楽しく充実した学校生活を過ごしてもらえるように、引き続き児童理解と、よりよい環境づくりに努めてまいります。

３　学校は、児童の意欲を高め、成就感を味あわせ、学力の向上を図るように、「分かりやすい授業」「落ち着いた学習環境と生活指導」の充実に努めている。



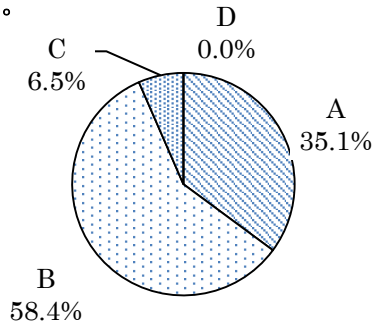
概ね肯定的な評価をいただいています。学力の向上は、児童の「学習意欲」が基盤です。また、学習の成就感を高めることで、更なる学習意欲につながります。そのために、分かりやすい授業や落ち着いた環境の整備に引き続き努めてまいります。

４　学校では、長縄週間等の体育的活動が毎学期、計画的に行われ、体力向上と挑戦する心を育てている。



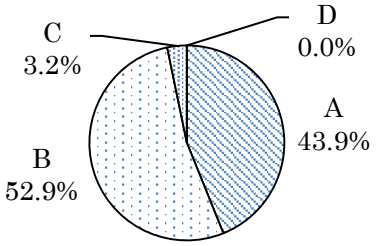
体育的活動についても、Ａ・Ｂ合わせて９７％の高い評価をいただきました。毎年定期的に行っているため、児童の習慣が定着してきました。体力向上に向け、週間行事などの体育的活動内容を充実させ、これからも続けていきます。

５　学校は、伝えたいことを分かりやすく話したり、書いたりする力を身に付けさせようとしている。



今年度は、国語科の学習を中心に「相手が伝えたいことを正しく読み取ることができる児童の育成～伝えたいことを相手にわかりやすく表現することができる児童を目指して～」をテーマに、児童一人一人の力を伸ばそうと努めています。今後も、自分から発信する力の育成を行っていきます。

６．学校は、保護者や地域の方々にボランティアやゲストティーチャーを依頼したり、学校公開・ホームページ・メール配信を使ったりして、地域に開かれた教育活動を実施している。



開かれた教育活動について、A・B 合わせて９７％の評価をいただきました。保護者の皆様、地域の方々のご協力があり、充実した教育活動を進めることが出来ております。学校公開の内容、ホームページの更新等にも力を入れ、三位一体となった学校運営に努めてまいります。

２ 保護者アンケートの分析

今年度は、本校の教育方針の適正化を図り、昨年度までの質問内容を大きく変更しています。そのため、一部前年度と比較することはできませんでした。しかし、今回のアンケートも、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて約９割に達するという評価をいただきました。

特に６のボランティアとゲストティーチャーにつきまして高い評価をいただき、保護者の皆様のボランティア参加に感謝しています。なお、「あまりそう思えない」「そう思えない」と評価いただいたところがある部分については、謙虚に受け止め、学校運営の工夫・改善に努めてまいります。

３ 児童対象アンケートの結果

評価 ４ そう思う　３ だいたいそう思う　２ あまりそう思わない　１ そう思わない	4	3	2	1
①　あなたは、自分の命、友達の命、動植物の命を大切にしていますか？	79%	18%	2%	1%
②　あなたは、楽しく、意欲的に授業や学習に取り組めていますか。	54%	35%	8%	3%
③　あなたは、授業が始まる前に、きちんと座り、学習の準備を整えられましたか。	40%	44%	12%	4%
④　あなたは、先生や友達の話をきちんと聞けましたか。	60%	31%	7%	2%
⑤　授業では、自分の思いや考えをノートに書いたり、友達と話し合ったり、発表したりできましたか。	50%	36%	10%	4%
⑥　いいところや頑張ったことを先生や友達同士で認め合ったり、褒め合ったりしましたか。	47%	36%	13%	4%
⑦　あなたは、気持ちよく学校生活を送るために、きまりやルールを守ろうと心がけましたか。	63%	29%	5%	3%
⑧　あなたは、体育の学習や休み時間などでは、楽しく運動をすることができましたか。	77%	13%	6%	4%

４ 児童アンケートの分析

８項目全てにおいて８割から９割の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。これは、学校生活の多くの場面で満足傾向にあると捉えられます。特に①の項目「生命の尊重」については９７％の児童が「思う」と評価しており、「特別の教科　道徳」などの授業をはじめ、ご家庭での教育の成果が表れているものと考えます。

しかし、１６％，１７％の児童が「ややそうおもう」「おもわない」としている項目③や⑥については、今後も教職員で意識を高め、個に応じた手立ても図っていきたいと思います。ご家庭でも、日常生活の中で、時間を守るなどルールの大切さについて話し合ってみてください。

５ 学校評価のまとめについて

この評価の結果を受けて、学校教職員で話合いを深めるとともに、学校関係者評価委員会にて討議していただくことになります。学校としての特色は２学期も充実させ、教育活動に反映させていきます。今後の課題と判断されるものについては、具体的な対応を進めてまいります。

６ 保護者からのご意見について

（１）不安なく登校でき、一人一人のいいところを見つけて励ましていただき、ありがとうございます。

（２）メールの活用が増え助かります。（集金等）

（３）６年生が１年生にとても優しく接してくれていてとても心強い存在です。良い子供たちが多いなあと温かい気持ちになります。

（４）・ホームページが充実していないと感じます。知りたい情報がのってない。

・ＨＰの更新が今年度は少ない。負担のない程度に更新してほしい。

⇒できるだけ、学校の様子を知っていただけるように、意識してＨＰを更新してまいります。

（５）保護者ボランティアの依頼が減り、寂しい。

⇒関心をもっていただき、ありがとうございます。環境ボランティアは、なくなりましたが、読み聞かせボランティアや各学年の授業や行事などのお手伝いやボランティアをお願いしています。ご都合の許す限りで積極的にご協力していただければありがたいです。

（６）遠足をなくしてしまうのは、子どもたちも残念にしているので検討してほしい。

⇒学習内容（外国語教育、プログラミング等）が増え、行事との兼ね合いが難しくなってきている実態があります。校外学習や地域学習と合わせて、課外学習の充実を図っていきたいと思います。なお、社会科見学のない１・２年生につきましては、遠足は実施しています。

（７）掃除や委員会活動の様子を聞くと、然るべき責任感や倫理観が身についているのか疑問に感じることがある。道徳や総合での、思いやりの心が育つための改善や対話に比重をおいた、色々な立場の人の気持ちになって考える「経験」を大切にしてもらいたい。

⇒貴重なご意見ありがとうございます。教職員一同、家庭と連携して、６年間を通して、責任感や倫理観が育っていくように、意識を高くもつようにしていきたいと思います。

（８）・学校公開は、特別なことをするのではなく、普段通りの子供や先生の姿を見せてほしい。

・学校公開日が行事に重ねられているため、普段の授業中の様子がわからない。

⇒保護者の負担もあり、公開日にしか設定できない内容の行事や授業があります。たとえば、セーフティ教室は保護者の皆様にも関わりが深く、ぜひ参加していただきたく土曜公開に当てています。できる限りで、バランスよく調整して授業公開をしていきます。お忙しいとは思いますが、公開日に限らず、いつでもご参観いただけますのでご来校ください。

（９）・担任の先生や学校カウンセラーなど、保護者にとっても悩みを打ち明け、寄り添い、共有していただけるような雰囲気があり、大変心強く感じております。

・木曜日に実施している、カウンセラー相談の日を増やしてほしいです。何回か行って相談したいことがあったが、いつも「話し中」で結局行っていません。

⇒制度上の制約がありますが、このようなニーズがあることを関係諸機関に伝え、働きかけていきます。

（１０）行事等の保護者の私語が残念。学校は教育の場という共通認識をもち、配慮したい。

⇒子供の集中も途絶えてしまいますので、引き続きご協力をお願いします。学校からも注意喚起してまいります。

※　他にもご意見をいただきました。教職員一同授業改善を進め、より一層の教育活動の充実を図っていきたいと考えています。今後とも本校の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。